

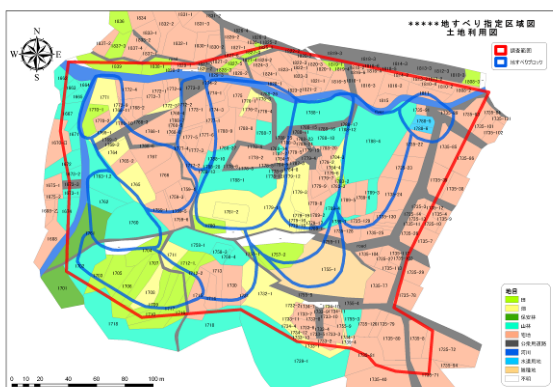


GIS を用いた地すべり・急傾斜指定地データベース管理システム

- 指定地内外の地籍データをデータベース化し、必要な統計解析を即座に実施。
- 空間データを一元管理することにより、任意の断面や地形特性を解析。
- 定点観測や計器観測データを統合し、地すべり変動の時系列管理へ。

■ GIS を用いた地籍・空間データの一元管理化

地すべりや急傾斜地指定地における対策事業実施にあたっては、指定地内外の地目、土地利用状況、世帯数等の把握が不可欠となります。こうした地籍情報をGIS上で空間統計解析を行うことにより、指定区域内の世帯数や用地買収面積・土地利用等の情報を即座に抽出し、対策事業の基礎資料としてご提供いたします。また、数値標高データ（DEM）や衛星画像等の空間データをデータベース化することにより、任意断面の地形形状や土地利用現況等の情報を一元管理することが可能です。



地目・土地利用のデータベース化



衛星写真・地形図のデータベース化

■ 指定地内外情報の時系列管理

活動的地すべり地の状況は刻々と変化いたします。現地状況写真や観測計器データ等についても、データベース化することにより、地すべりの挙動を時系列的に管理することができます。新規指定地申請の際など、ご要望に合わせたソリューションをご提供いたします。

	***地区		***地区		合計(m ²)
	地すべり区域	隣接区域	地すべり区域	隣接区域	
不明	722.99	157.75	0.00	0.00	880.74
保安林	62.29	55.15	0.00	0.00	117.44
公衆用道路	2362.57	2567.14	0.00	43.44	4973.15
宅地	7401.28	11080.29	0.00	167.30	18648.87
山林	4404.61	385.12	1.23	889.08	5680.04
水道用地	241.00	0.00	0.00	0.00	241.00
河川	663.15	1449.68	0.00	0.00	2112.83
田	2878.56	1281.80	0.00	0.00	4160.36
畑	3268.03	1088.59	0.00	0.00	4356.62
雑種地	1057.30	963.69	0.00	0.00	2020.99
合計	23061.78	19029.21	1.23	1099.82	43192.04
	42090.99		1101.05		

	P06	A-1ブロック側部	コメント 宅地側に発生した開口クラックの状況。幅25cm、深さ70cm。
	P20	A-1ブロック中部	コメント P18のアーチ基礎の変状。人物位置の適用範囲は、建物の影線が懸念されるため、進入禁止としている。
	P26	A-1ブロック中部	コメント ブロック積み構体の押し出し。クラックに約8cm程度のズレが見られる。